

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さん愛

## 目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 12 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	消防署の協力を得て年1回防災訓練を実施し、1回は、自主防災組織による避難訓練を実施しているが、職員全員に緊迫感が足りないので、いざという時に冷静に、迅速な行動が出来るように取り組み、利用者全員が安全に避難出来る体制を整えていく。	夜間想定避難訓練を、職員同士が利用者職員になって、目標タイムを設定し、タイムをクリアするまで行い、夜勤の職員が、避難誘導に自信をもって取り組める体制を整え、利用者が安全に避難場所に誘導し、近所に住む職員の見守り体制を構築していく。	12ヶ月
2	3	運営推進会議を活かした取り組み	会議は2ヶ月毎に開催しているが、参加委員が固定化し、会議の内容や取組みが画一化してきたので、参加委員を増員し、会議に新鮮な風を吹き込み、運営推進会議が、ホームの運営に反映されるように取り組んでいく。	参加委員を地域で活動している有識者や知見者、複数の民生委員、他事業所の管理者等を募り、会議に新風を吹き込み、ホーム運営だけでなく、地域社会に貢献するための活動や話し合いをして、参加委員にとっても、満足感や達成感が得られる会議にしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。